通学区域に関するアンケート結果

南小学校校区

○アンケートの対象者

南小に通学する、下記Ａの地域に住む小学校４年生から６年生の保護者(網掛け部分)

	住　　所		指定中学校
A	鳩が丘全域 東山丁目全域、東山町全域	⇨	明成中学校
B	東条丁目、西条丁目 春日町丁目全域、並木町全域 緑が丘２丁目・３丁目	⇨	光陵中学校

○回答状況

	回答割合	回答率
４年生	31.37%	84.21%
５年生	31.37%	94.12%
６年生	37.26%	95.00%
合計		91.07%

問１　お住いの住所により指定される中学校が、上記の表のとおり分かれていることを知っていますか

①　知っている	92.16%
②　知らなかった	7.84%

問２　指定される中学校を光陵中学校１校にするとした場合、下記の項目について、あなたの考えに合うのはどれになりますか

項　　目	そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	そう 思わない
通学がしやすくなる （距離が近い、安全性が上がるなど）	80.39%	13.73%	5.88%	0.00%
小学校の友人関係を継続することができる	86.27%	13.73%	0.00%	0.00%
中学校との連携を深めることができる	60.00%	28.00%	10.00%	2.00%
指定された中学校の変更をしなくても良くなる	85.11%	10.64%	4.25%	0.00%
地域とのつながりを強くすることができる	50.00%	34.00%	10.00%	6.00%

・その他の意見等

上級生と下級生との関係も継続できる
知り合い・兄弟からの制服のお下がりがもらえる
兄が光陵中に通っているので、分かれてしまうと困る
東山地区が明成中なのはわかるが、鳩が丘全域が明成中なのは意味が分からない。あからさまに光陵中の方が近い鳩が丘地区の方が多いのではないか
現在の居住地から明成中に通学する場合は、かなり通学路において不安があります。(裏道なので人通りが少ない。熊が過去に出没している等)光陵中への道は安全ですし、所要時間も明成中より短いと思うので、東山地区の光陵中指定は賛成します。
距離で変更する場合の基準が、年ごとに変わっているのが聞こえ不公平感を与えている。隣同士で異なるとか。 明確なブロック分けが必要
兄弟等に通学実績があれば重視すべき、遠路からの通学(栗沢とか)は認めない方向で
どこの中学校になるかわからない不安を感じることなく、小6の後半を有意義に過ごすことができる
明成中に行きたい、行かせたいと考える方は行けるようにしてあげて良いと思います。 光陵中の人数の多さが気にはなっています。
現時点でも、光陵中だけがマンモス校となっていて、部活（試合相手）や修学旅行、その他行事で不便さを感じることが沢山あるので、市内中学校のバランスの良い規模が望ましいです
明成中が無くなるメリットとデメリットを、市民にわかりやすく説明する必要があると思います。経済効果など

問３　同じ小学校から指定される中学校が２校に分かれている状況について、
どのようにすると良いと思いますか

①　現行のままでよい	11.11%
②　光陵中を指定校とする	75.56%
③　明成中を指定校とする	0.00%
④　わからない	13.33%

・上記回答の理由（自由記載）

①「現行のままでよい」の理由

子ども・家庭に選択の幅があること自体は、ありがたいです
どちらかを選んで良いのなら、現行のままで一応の指定中学校があっても良いと思います。
選べる形の方が良いと思う
光陵中学校に集中し過ぎているので

②「光陵中を指定校とする」の理由

一つにまとめる方が良いと思います
義務教育の期間は、同じ小学校の児童が、同じ中学校に進学するのが自然の流れだと思う
４年生の娘は、この現状を知っており、友だちと離れてしまうことを不安に思っている。思春期にさしかかる大切な時期に、友人関係を一から作っていくことに親としても不安に思う。 また、希望する部活動が明成中にはないため、選択の範囲が限られてしまう。
光陵中の方が近いのに指定校ではないのは、おかしいと思う
小学校の仲間が多数いる方が、中学校生活のスタートに子ども・親共に安心できるから
小学校区をベースに中学校を分けた方が、友人とも別れることなく進学できると思う
小6の時に光陵中への学校見学に全員が行くのだから、通学距離等も踏まえ、光陵中を指定校とすべき
とにかく通学距離を重視して欲しいとは思うが、希望選択がある限り光陵に人気が集中すると思うので、南小→光陵中にした方が手っ取り早いのでは？
ほとんどの友だちが光陵中へ行く。多感な時期を迎えるにあたり、友人関係はいじめ等の問題も考えると最も大切であると思う。枠を越えた場合には抽選というのは、あまりにも子ども達の気持ちをないがしろにした方法であり、大人の都合としか思えない
部活動などもやらせたいと考えているので、それなりの人数や実績がある方が良いため
あくまで聞いた話ではありますが、東山地域に住んでいる南小の児童は全員、光陵中に希望を出して進学するのが当たり前となっていると聞いています。そのような実態が何年も続いているのであれば、もう光陵中一校にしても良いのではないかと思います。
逆に2校に別れる理由がわからない(小学校より中学校の方が規模が大きいのに)
東山地域から明成中学校は通学距離が遠い。人通りの少なさや車のスピードも速く、自身の住んでいる所から防犯面・安全面を考えると当地域からの明成中学校通学は現実的ではない。
鳩が丘だと明成中よりも光陵中の方が通いやすく近いと思う
今現在、まわりでは光陵中に通う子が多いので、光陵中が指定校になると大変助かります
義務教育の期間は、同じ小学校の児童が同じ中学校に進学するのが、自然の流れだと思う
南小から明成中に行く子どもが少ない。明成中へ進学する利点が感じられない
もう何年も前から、南小の鳩が丘に住んでいる子は光陵中に行くことが多く、明成中へ行く子はほぼいないので、指定校を変えるべきだと思う

④「わからない」の理由

環境に変化があった方が良いのか、結局、小学校から9年間ほぼ同じ仲間と過ごすことになり、良いのか悪いのか判断できない
選択制になった事で光陵中に生徒が集まり過ぎて、先生の目が届かずこぼれ落ちる子ども達や引きこもりの子が多いと聞いた。あとは他中学の生徒が少ないので、部活が２・３個しかなくてなおさら光陵中に集まりがちだとも。でも自分の子には光陵中へ行って欲しい気持ちもあるので、分からないという結果
結局は選択制度により、一校に偏っていると思います
同じ小学校の友達と中学校生活を一緒に過ごしたいから 現状の選択制では、ほとんどが光陵中を選択して通っているから

問４　通学区域(同じ小学校から指定される中学校が２校に分かれる小学校区)について、ご意見・ご感想などがありましたら、ご記入ください

・校区を一つ（改善）にする

岩見沢市全体の子どもの人数等もあると思いますが、同じ小学校から同じ中学校に通学する形がわかりやすい気がします。我が家の場合、子どもは南小学校に通学していて、中学校の指定は明成中学校です。しかし実態としては、光陵中学校の方が自宅には近いです。子どもがスムーズに中学校へ通学できる環境としては、今の段階では光陵中学校の方が望ましいと考えます。
東山に住んでいますが、南小学校に通っています。日の出小学校に行くのと距離もあまり変わらず、習い事のお友達や仕事帰りに児童館へ迎えに行きやすいので南小学校に。子供も明成ではなく光陵中に行きたいと言っていますし、小学校のお友達みんなと中学に行きたいと。本人の希望を叶えてあげたいと思いますので、１校にするのに賛成です。
同じ小学校から、ごく一部の地域の子どもだけが、中学校２校に分かれてしまうこの制度は、好ましくない。
なぜ、わざわざ分けるのか分からない。光陵中は生徒が多すぎるとは思いますが、部活やその他の理由で光陵中学校を選択している方がいますが、その方達の近くの中学校は、光陵中と何が違うのでしょうか？ みんな同じ小学校から１つの中学校に行く方が良いと思いますが、距離が近いの理由があれば、そちらに選択すれば良いと思う。
今は環境が良いので、分かれないようにしてほしい。しかし、いじめなど別の中学校へ行きたい人など、例外の基準などもあると良いと思う。
南小学校校区の区分けの仕方はおかしいと思う。我が家は距離で光陵に行くことができ、選択制は活用していませんが、子供の安全を考えると鳩が丘から明成は遠く、通学路に危険を感じる。部活動をしていると帰宅も遅くなることも考えて欲しい
選択制の実績を踏まえて、多い方へ指定校としてはどうか
南小学校の場合、現状の校区だと明成中に行く子どもが少なく、子どもも不安がっているため、ぜひ光陵中を指定校にして欲しい。
明成中に通う子は日の出小の子が多いので、南小の子はなじむまで時間がかかると思うので、光陵中に通う方が自然だと思う
学校選択制度が残るのなら現行でいいと思うが、選択制度が無くなるのなら光陵中に通学するのが良い
光陵中学校に集中し過ぎていると思います。改善した方がいいと思います
私自身、南小からの明成中に通学しました(選択制がまだなかった)南小から明成に通う友人がとても少なく、友達関係でとても苦労しました(日の出小の子ばかりで、日の出小出身の子によそ者が来たと言われました)ので、この校区の指定は変更していただきたい
同じ小学校ならば同一中学校に進む方が良い。または分かれるのであれば、半分になるような設定が必要。南小から明成中に進む子はほぼいなく、距離で光陵中を選ぶ子を除くと少数であり、進学に不安をいだく

・学校選択関係

1校にすべきと思います。ただ、市独自の中学校選択制度は通学距離や友人関係の理由による指定校変更は賛成するが、部活動の理由による変更は、強い学校が偏ってしまうので、若干疑問に思います。
同じ小学校の児童は、同じ中学校へ進学することを基本とし、何らかの理由で希望する場合に他校を選択できる「通学選択制」であるべきと思う。 「学校選択制」と「通学区域」は別のものとの考えでなく、通学区域が分かれているから「選択制を使う」場合も多々ある現実を耳にすることから、一緒に考えていかなければならないと思います。
学校単位で中学校を振り分けていただけると、我が家としては都合が良いのですが、その話にあわせて学校選択制度も続けてしまうと、今以上に光陵中に人が集まってしまうと思うので、その場合は選択制度はやめて小学校単位で振り分けると、各中学校の生徒数のバランスが今より良くなると思います。
中央・南・美園の3校だけが選択できるのならまだしも、幌向から通っている子もいると聞いている。選択できる小学校をきちんと絞るべきで、要望されれば誰でも対応するのはいかがなものかと思う。
学校選択については、それぞれのご家庭の事情や希望があると思いますので、悪い制度だとは思いません。ただし、人数的な問題があるからと言って、一定以上の応募があれば抽選にするといった事は、私立ならともかく公立では避けて欲しいと思います。 そういった不公平が出るくらいなら、地域ごとに完全に学区を限定して欲しいです。
同じ小学校を卒業する友達と、同じ中学校に行かせてあげたいと単純に思いますので、絶対に指定中学校に行かなくてはダメです。となると可哀想なので、選んで行きたい方へ行ければ良いと思います。
上に兄弟がいる場合、同じ中学校に行ける選択は残して欲しい
兄弟が進学するたびに、変更希望を出すことになります。 年が離れているため、希望を出すたびに違う中学校になるのでは…という不安があります。

・その他

明成中が開校した当時、選択制はなく鳩が丘・東山地区の子ども達は明成中に進学するしかなかったが、選択制が実施されて大多数の友だちが進学する光陵中に自分も行きたいと思うのは当然である。それを超える何かしらの魅力がないと明成中を選ぶ事はないと思う。 学校紹介パンフレットの明成中のページに、日の出・明成連携強化、日の出地区の子ども達のより良い成長云々とある。地域限定にしたように感じる
希望選択制が続行される限り指定の意味はない。通学距離優先にすればいいだけだと思う。あと、明成はあまり必要ではない気がする。東光だけでいいと思う。
分かれたくないから光陵に変更する子が多かった。 鳩が丘に住んで南小へ行っている子は、明成中の地域へ行くことがあまりないので、どこに中学校があるのか知らない子も多い